

参加の手引き

日本惑星科学会2026年秋季講演会組織委員会

すべての参加者の皆様へ

- 講演会は現地開催（対面開催）です。オンライン配信は行いません。
- 講演会・懇親会ともに、事前登録と参加費の納入が必要です。現地での参加登録はできません。
- 講演会では多様な価値観・個性・プライバシーを尊重した科学的な議論をお願いします。
- 人格を軽視するハラスメント行為は認めません。
- 講演会の円滑な運営のため、座長やLOCの指示には速やかに従ってください。
- 初回の来場の際、受付にて名札を受け取ってください。会場（朱鷺メッセ）内では、常に名札を着用してください。最後に会場を去る際、名札は受付にてご返却ください。
- 口頭講演への質問の際には、会場に設置されている質問者用マイクの位置まで移動し、座長に指名されたら質問してください。質問時間は限られているため、並んでもいただいても必ず質問ができるとは限りません。休憩時間での議論もご活用ください。
- 講演内容の写真・動画撮影、音声録音は原則として禁止します。ただし、発表者をご自身の発表の記録を取る場合はこの限りではありません。
- 会場内での飲食は基本的に可能です。ゴミは原則として各自でお持ち帰りいただきます。
- 朱鷺メッセ館内は食事処が限られているため、昼食時間を長く設定しております。ピア万代（徒歩15分程度）や、ときめきラーメン万代島（徒歩2分）をご利用ください。
- 会場にてインターネット接続環境が必要の方は各自でご用意下さい。
- ご不明点などございましたら aloc@wakusei.jp までご連絡ください。

講演者の方へ

口頭発表

- 通常講演は発表10分+質疑2分の計12分、発表賞審査対象の講演は12分+3分の計15分です。
- 上記の質疑時間には発表者交代に要する時間（30秒程度）を含みます。
- 自分の講演の2つ前の質疑応答が始まりましたら、会場前方の待機席においでください。
- 講演開始後、通常の講演では第一鈴を8分、第二鈴を10分、第三鈴を11分30秒に鳴らします。最優秀発表賞選考特別セッションの講演では第一鈴を10分、第二鈴を12分、第三鈴を14分30秒に鳴らします。第二鈴にて直ちに発表を終了してください。第三鈴にて質疑も直ちに打ち切ります。プログラムがタイトなため講演時間枠の厳守をお願いいたします。
- 講演中に何らかのトラブルがあっても、原則として講演時間は延長しません。
- 接続はHDMIです。必要なアダプターは各自でご用意ください。
- 休憩時間に接続テストを行うことが可能です。
- 接続トラブルが発生した場合、LOCが用意したPCを使って講演スライドを投影いたします。そのため、講演スライドのpdfファイルを必ず準備しておいてください。

ポスター発表

- ポスターはA0縦またはそれに収まるサイズでご用意ください。
- 掲示場所はプログラムまたはポスター会場の案内図にてご確認ください。
- ポスターは指定されたポスターボードに掲示してください。
- ポスターは**2日目の12時から3日目のコアタイム終了時まで**継続して掲示できます。
- ポスターは可能な限り2日目のコアタイム（13:30-14:30）までに掲示してください。また、3日目のコアタイム（13:30-14:30）終了時に撤去してください。この時刻を過ぎて掲示されているポスターはLOCにて撤去、廃棄します。
- コアタイム以外の時間でも開場中の議論は自由に行っていただけます。